

特殊詐欺を阻止

岐阜信金支店に感謝状

岐阜南署

岐阜南署は、警察への捜査協力のかたがた、特殊詐欺を未然に防いだとして、岐阜信用金庫うずら支店と、同支店の福富康晃次長(41)に感謝状を贈った。

署によると、昨年12月20日、岐阜市の無職女性(77)がお金を名乗る男からお金を振り込むよう連絡を受けた。女性にはおいがおらず詐欺と見破ったが、直後に警察官を名乗る別の男から「不審な電話はありませんでしたか。詐欺犯を捕まえるため、300万円を準備してほしい」と電話があり、本物の警察官と信じてしまったという。

女性はお金を引き出



佐名康太署長から感謝状を受けた岐阜信用金庫うずら支店の福富康晃次長(中央)と柴田朋也支店長(左)＝岐阜南署

融機関が真摯に取り組んで防犯の成果をあげてくれている」と述べ、同支店の柴田朋也支店長(47)と福富次長に感謝状を贈った。福富次長は「お客様の声を落ち着いて聞けたことが今回の成果につながった」と話した。

(伊藤元晴)